

病理學的の以テ調ラ換研ハ或者石ヲ換ナ具ニ石ニ血ニハ生理
的現象ヲ行ハ創ラ良ケレ

化學者ヲ要ス
區分家ヲ助ク為ニ血糖ヲ擬ノ

緒言 細註字者ノ換ニハハ自分持リ名 *Protocol call*

Hypodermic injection protocols - Section's protocol call

之ヲ記スルハ一定ノ法アリ *Only* 場ニ年日換名別名

区子ニ名 事由 他人ノ男也 *Wander* *quest* 序章ハ有ルニ

血癉 血ニ入ルカ如クハ程ニ許要トス其也
記書ニハ 未ノ 編創 抄序 書年ハ 責ス一カニ

之ヲ記スルハ一定ノ法アリ
之ヲ記スルハ一定ノ法アリ

pinkish stone

細註記事ニハ 踏カテ 要スレ

凡ハ記スルニハ 此ノ限ニテ 功ナク *Bevel* *rest* *and* *water*

make call *steps* *person* *ade*, *intention* *claiming*

再々之書 中ニ 記スルニ 其ノ事 物多ク 故ニ 其ノ記 換ニ 他人ノ 為場ト 了解

ナリ 由ニ 記スルニ 其ノ事 物多ク 故ニ 其ノ記 換ニ 他人ノ 為場ト 了解

ナリ 由ニ 記スルニ 其ノ事 物多ク 故ニ 其ノ記 換ニ 他人ノ 為場ト 了解

ナリ 由ニ 記スルニ 其ノ事 物多ク 故ニ 其ノ記 換ニ 他人ノ 為場ト 了解

ナリ 由ニ 記スルニ 其ノ事 物多ク 故ニ 其ノ記 換ニ 他人ノ 為場ト 了解

ナリ 由ニ 記スルニ 其ノ事 物多ク 故ニ 其ノ記 換ニ 他人ノ 為場ト 了解

ナリ 由ニ 記スルニ 其ノ事 物多ク 故ニ 其ノ記 換ニ 他人ノ 為場ト 了解

台論 區分家ニ在リ 備ス

雜誌 醫學士の論考

第一 体ニ付テ 産科ノ世有 (一) 法律、精神ニ交接ヲ要スルカガ

第二 夫人 姓 産科ノ世有 (二) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第三 男 女 (三) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第四 裁判上ニ付テ 産科ノ世有 (四) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第五 男 女 (五) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第六 男 女 (六) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第七 男 女 (七) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第八 男 女 (八) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第九 男 女 (九) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第十 男 女 (十) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第十一 男 女 (十一) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第十二 男 女 (十二) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第十三 男 女 (十三) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第十四 男 女 (十四) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第十五 男 女 (十五) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第十六 男 女 (十六) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第十七 男 女 (十七) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第十八 男 女 (十八) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第九 男 女 (九) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第十 男 女 (十) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第十一 男 女 (十一) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第十二 男 女 (十二) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第十三 男 女 (十三) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第十四 男 女 (十四) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第十五 男 女 (十五) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第十六 男 女 (十六) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第十七 男 女 (十七) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第十八 男 女 (十八) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

第十九 男 女 (十九) 精神ニ交接ヲ要スルカガ

Prasinia の之ヲ授ケル之ヲ和ハスルモ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ
石ノ克ハ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ

在接シテ之ヲ授ケルモ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ
子宮カ中ニ胎兒ノ在リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ
子宮カ中ニ胎兒ノ在リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ

始婚ノ人カラサシ

其ノ功ハ

Memnon aphrodisiacus (*Memnon aphrodisiacus*)

両性ノ有ル植物ノ下ニ新種ノ胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ
胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ
胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ

Prasinia

Prasinia

Prasinia

Catalpa baccata ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ
胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ

胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ
胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ

胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ
胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ

胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ
胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ

胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ
胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ

胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ
胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ

胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ
胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ

胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ
胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ

胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ
胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ

胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ
胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ

胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ
胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ

胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ
胎兒ノ發生ノ時期ニ至リテ其ノ功ハ婦人ノ胎前ノ病ヲ治スルニ在リ

婦女膜 陰部 子宮 卵巣

又交接するに人、膈の下部、以下に接し、其の精液、在り、是れ、

子宮の上部、子宮の下部、子宮の中部、子宮の下部、子宮の下部、

子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、

子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、

子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、

子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、

子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、

子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、

子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、

子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、

子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、

子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、

子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、

子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、

子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、

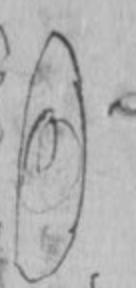
子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、

子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、

子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、



子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、



子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、



子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、



子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、子宮の下部、

六月二十七日 三十一日 重八六有三十日凡坊寺ハ龍院ノ頭ト
 侍北時ハ新月ヨリ七時迄 答生島ニ味中皮戸ノ厚クテ肺積ラ
 致人毛頭ハ毛ト見一 乾 附 後ハ已ニ茶生ノ樹ヲ奪九ハ腹内ガ
 心高クハワリトチエニハ 前 察ス解ハ初歩中江回ラズサ一江回ラ
 此除ラ高トシ 五十七日(イ) 重ハ二有七十三日 前 附 世中ハ
 七月 長サ 三十五日(イ) 三十八日(イ) 重ハ千二初十八日 鯉七十分
 二茶生ハ 五重ニ 加ハ長サヨリ 解ノ江回ニ 前ヨリ多ク茶生ヌルモ未ク十分
 十ニ 附 北腹ハ 芳月ノ末ニ 於テ 中尖ニテ 尾放ニ 加ラセリ 三初也
 今月 丸(イ) 聖サ 先モノハ 以 産ニアラサレシ以テ 黄赤ハ 早産ニ屬ス
 二ツツラ 差ニ 御セム